国境観光

先着15名様限定

✈福岡空港発着 ～両地域の文化の共通点を探す旅～

沖縄八重山 台湾 ボーダーツーリズム 5日間

福岡 台北 石垣

¥150,000

（2名1室利用の場合）

● ご旅行代金（大人おひとり様）※お子様も大人と同額になります。
※1名1室利用の場合は¥25,000割増となります。

●ご旅行代金に含まれるもの
旅行代金には往復航空機代（燃油サーチャージ・日本海外空港諸税含む）をはじめとする各交通手段の費用、宿泊代（4泊）、行程に含まれるバス代、食事代（朝食4回、昼食5回、夕食3回）、行程内の体験プログラム費が含まれます。その他費用については現地にてお支払いください。

平成28年

旅行期間：6月2日（木）～6月6日（月）

募集人数：15名様（最少催行人員8名）

添乗員が同行しますので安心です！

おすすめ！ **国内旅行と海外旅行を同時に楽しむ新たな旅行**を八重山・台湾両地域の関係者のご協力のもと実現しました。今回限りの特別な価格です。

おすすめ！ 旅行中は、このツアーのために特別に協力いただいた**スペシャルガイド**により、八重山と台湾の共通点や違いを**魅力たっぷりに解説**いたします。

八重山・台湾でのガイド

松田　良孝 氏（八重山毎日新聞　記者）

1969年2月、埼玉県大宮市（現・さいたま市北区）生まれ。北海道大学農学部卒。1991年4月に十勝毎日新聞社に入社し、政経部記者。1993年2月から八重山毎日新聞の編集部記者。『八重山の台湾人』（2004年／南山舎）で第25回沖縄タイムス出版文化賞（正賞）を受賞。『台湾疎開』（2010年／南山舎）のもととなった八重山毎日新聞の連載記事「生還―ひもじくて“八重山難民”の証言」では2010年の新聞労連第14回ジャーナリスト大賞を受賞。ほか『与那国台湾往来記』（2013年／南山舎）、『石垣島で台湾を歩く』（共著、2012年／沖縄タイムス社）など。

台湾でのガイド

小笹　俊太郎 氏（石垣市役所　台北駐在員）

1975年10月、イタリア・ミラノ生まれ。
1998年より石垣島に移住。ホテルのバーテンダーや土木設計業務を経た後、2005年石垣市役所に入庁。観光セクションでは、新石垣空港開港前後のPR全般に携わったほか、日本・台湾をはじめとする世界中のデザイナーによる、デザインの力で石垣島の魅力を再発見するプロジェクト「USIO Design Project」を立ち上げた。2014年4月より沖縄産業振興公社台北事務所副所長。石垣市初の海外駐在員として活躍している。

● 企画・実施　ビッグホリデー（株）　● 後　　援　台湾観光協会大阪事務所
● 協　　力　沖縄県竹富町、沖縄県石垣市、沖縄県産業振興公社台北事務所、八重山毎日新聞、ANAセールス（株）、（有）かたらんね、境界地域研究ネットワークJAPAN、NPO法人国境地域研究センター、（公財）九州経済調査協会、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター、九州大学アジア太平洋未来研究センター

国内旅行と海外旅行を同時に楽しむ新たな旅行スタイル！

沖縄 八重山・台湾 ボーダーツーリズム 5日間

竹富島の水牛車観光

ウタラ炭坑跡

龍山寺での参拝の様子

烏来熱力温泉

獅球嶺からみた基隆

	日程	行　程	食事
1	6月 2日 (木)	07:15発 福岡空港✈ANA1201→ 那覇空港✈ANA1763 → 石垣空港(10:30着)🚌で石垣市街地に移動 **石垣島 台湾クルーズの見学** 人口5万人の石垣島に年間20万人前後が台湾から来島する観光の様子を間近でウォッチしてみます。 **戦前の台湾移住経験者や八重山の伝統的な仏壇を持つ方へのインタビュー** 15:30発 石垣港🚢竹富港(15:45頃着) **竹富島 水牛車観光** 八重山観光でお馴染みの水牛は、もともと土地を開墾するために台湾人入植者が持ち込んだものです。 ホテル(高那旅館) 〈 竹富島泊 〉	昼 夕
2	6月 3日 (金)	**竹富島 竹富島内自由散策** 竹富島は周囲9kmほどの小さな島です。自由散策でお楽しみください。 10:15発 竹富港🚢石垣港🚢西表上原港(11:35頃着) **西表島 ウタラ炭坑跡** 戦前、台湾人鉱夫が多く働いていた炭坑跡(近代化産業遺産に指定)を、西表島観光でお馴染みのカヌーで訪問します。 **祖納集落** 集落の方々による伝統食と伝統芸能の懇親会を予定しています。 ホテル(西表アイランドホテル) 〈 西表島泊 〉	朝 昼 夕
3	6月 4日 (土)	07:45発 ホテル → 上原港🚢石垣港(08:40頃着)🚌で移動 **石垣島 名蔵・嵩田地区** 戦前、台湾人実業家が台湾人を引き連れて名蔵集落に移住し、パインの製造を始めたことが八重山でのパイン生産の始まりです。パイン・マンゴー生産者である台湾系二世の方にお話をうかがい、農園を見学します。 14:30発 🚌 → 石垣空港 → CI125✈台北桃園空港(14:25頃着) 🚌で移動 **中華航空 石垣～台北直航便への搭乗** 同路線は夏の間だけ週2便で運航されています。台湾から沖縄への観光客の利用が大部分であり、今回のように、日本人が八重山から台湾に直接渡ることは非常に珍しいものです。 **台北 龍山寺・地下街占い広場** 台湾では日常的に占いという形で神様と交流します。龍山寺では参拝者自身が「ポアポエ」というやり方で神様の心意を読みます。また、龍山寺近くの地下街では多くの占い屋台が立ち並び、米粒や小鳥など様々なものを用いた占いが提供されています。 ※占いをご希望の方は現地で実費をお支払いください ホテル(康華大飯店) 〈 台北泊 〉	朝 昼 夕
4	6月 5日 (日)	08:30発 ホテル→🚌→ 烏来 **烏来 烏来熱力温泉** 川沿いに拡がる天然露天温泉です。 景観を楽しむだけでなく、足湯も堪能いただけます。 **烏来活力村** 原住民タイヤル族の唄と踊りを鑑賞します。 **台北 台湾総統府** 日本統治時代の1919年に台湾総督府として建てられた建物は、終戦直後、台湾に移住していた沖縄出身者が集められた場所です。ここで一定期間を過ごした後、引き揚げの指示があると港町である基隆に移動し、そこから船に乗って日本へと帰って行きました。普段は館内の一部区域のみ見学可能ですが、この日は月に一度の全館開放日であるため、通常は立入禁止の区域も見学可能です。 **台北当代芸術館** 八重山で話をうかがう台湾移住経験者が当時通っていた小学校がリノベーションされ、現在は現代美術館として活用されています。 ホテル(康華大飯店) 〈 台北泊 〉	朝 昼
5	6月 6日 (月)	08:30発 ホテル → 🚌 → 基隆 **基隆 獅球嶺** 標高150mほどの小高い丘であり、かつては砲台が築かれていた獅球嶺ですが、現在は基隆港と市街地が見渡せる展望スポットとして整備されています。日本統治時代には八重山から多くの人たちが船で基隆に上陸した玄関口の面影を覗いてみます。 **和平島** 和平島は日本統治期には社寮(しゃりょう)島と呼ばれた小島であり、沖縄からやってきた漁民が暮らしていたことで知られます。台湾で沖縄のことを考えるうえで絶対に外せないスポットです。 基隆 →🚌→ 台北市内 **台北 華山1914文化創意産業園区** 日本統治時代の日本酒工場をリノベーションし、現在はカルチャースポットとして商業施設やギャラリーの集積する地区として賑わっています。 台北市内 →🚌→桃園空港 16:45発 台北桃園空港✈CI116 → 福岡空港 20:00頃着予定	朝 昼 機内食

お申込のご案内(旅行条件(抜粋)) ※お申込前に必ずお読み下さい。

このツアーは、ビッグホリデー株式会社が企画･募集し実施する企画旅行です。参加されるお客様との旅行契約は各コースごとに記載されている条件及び下記の旅行条件と当社旅行業約款(募集型企画旅行契約)によります。

1、旅行のお申込み方法

(1)所定の旅行申込書に必要事項を記入のうえ、次に定める申込み金を添えてお申込みください。尚、申込み金は旅行代金、取消料、及び違約料の一部又は全部に充当いたします。

旅行代金	15万円未満	30万円未満	50万円未満
お申込金 (おひとり)	20,000円	30,000円	50,000円

※残金は出発日より起算して15日前までにお支払い下さい。

(2)お申込の際全員のお名前･年齢と代表者の住所･電話番号が必要です。

(3)電話などの通信手段による予約は、翌日から起算して3日以内にお申込手続きをお願いいたします。この場合当社が契約の締結を承諾し申し込み金をいただいた時に旅行契約が成立したものといたします。

2、取消料

お申し込み後、お客様のご都合で旅行を取消しされる場合には旅行代金に対してお一人様につき次に定める取消料をいただきます。

取り消し日(出発日を含まず)	30～15日前	14～3日前	前々日・前日	旅行開始日	無連絡不参加及び旅行開始後
取消料率	3万円	20%	50%	50%	100%

3、このパンフレットは、平成27年12月現在の資料で作成しております。

この条件書に定めのない事項は当社旅行業約款によります。ご請求ください。

旅行企画実施 ビッグホリデー株式会社

〒113-8401 東京都文京区本郷3-18-14 本郷ダイヤビル8F

観光庁長官登録旅行業第576号

総合旅行業務取扱管理者 小森 信昭

一般社団法人日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の者にご質問下さい。

お問い合せ先 ビッグホリデー株式会社

八重山･台湾ボーダーツーリズム係

TEL 03-3818-5499

mail:bhair@bigs.co.jp

9:30～17:30(土･日･祝定休)